

## 【重要事項】資格認定講習について

資格認定講習は、「特定工場における公害防止組織の整備に関する法律」施行令に基づき、技術資格又は学歴及び実務経験資格を有する方を対象に行うものです。

**技術資格又は学歴及び実務経験資格を有する方**が、書類審査を経て**規定の講習を受講し、かつ、修了試験に合格した場合**、国家試験に合格した場合と同等の資格が付与されます。

昨年、実務経験等が必要な国家資格において、不正な実務経験で申告し、資格を取得していた不適正事案があり、取得した資格が取り消されたました。本講習を申込みにあたり、**実務経験期間、実務内容など、提出書類に偽りがないよう**書類の作成をお願いします。

様式は片面印刷で提出してください。

様式第 1

整理番号	
受理年月日	

公害防止管理者等資格認定講習受講仮申込書

一般社団法人産業環境管理協会会長 殿

令和 年 月 日

ふりがな	
氏名	

現住所 (自宅住所)	(〒 - ) 住所： 電話： ( ) FAX ( ) Eメール： @
生年月日	1. 昭和 年 月 日生 2. 平成 年 月 日生
勤務先の会社名・工場名 及び所属部課名	会社名 工場名 所属部課名
(郵便番号) 勤務先の工場所在地	(〒 - ) 住所： 電話： ( ) FAX ( ) Eメール： @
受講したい講習の区分	〔 該当の区分1つに を 付けてください。 〕
	受講を希望する都市名 〔 必ず記入して ください。 〕 及び講習実施期間
大気関係第1種	水質関係第1種
大気関係第2種	水質関係第2種
大気関係第3種	水質関係第3種
大気関係第4種	水質関係第4種
特定粉じん関係	騒音・振動関係
一般粉じん関係	ダイオキシン類
	主任管理者
	受講を希望する都市名 ( ) 講習実施期間 令和 年 月 日 ( ) ~ 月 日 ( )

備考1 印の欄は記入しないでください。

備考2 複数区分の受講を希望される場合は、上記の講習区分ごとに仮申込書（様式1・2・3及び各種の証明書を含む。）を提出してください。

一般社団法人産業環境管理協会は、当仮申込書に係る氏名、生年月日、住所等の個人情報については、資格認定講習事務のみに利用し、それ以外の目的には一切利用しません。

様式第 2

受講希望者が勤務している特定工場の概要

受講申込者 氏 名 \_\_\_\_\_

- (注1) この様式は、特定工場に勤務されている方は、必ず提出してください。
- (注2) 下枠内の ~ 欄に記入してください。 ~ 欄は、受講区分に対応する欄のみ記入してください。
- (注3) この様式でいう「特定工場」及び「令第 条」とは、「特定工場における公害防止組織の整備に関する法律（以下「管理者法」という）」及び「同法施行令」に基づくものです。

特定工場の名称						
特定工場の所在地						
施設 の 名 称 ・ 番 号 ・ 記 号	ばい煙 発生施設 (案内書参考2参照)	令第2条第2項第1号に規定する施設 (有害物質取扱あり) (大防法・令別表1)	施設名	番号	/	
		令第2条第2項第2号に規定する施設 (有害物質取扱なし) (大防法・令別表1)	施設名	番号		
	汚水等 排出施設 (案内書参考5参照)	令第3条第2項第1号に規定する施設 (有害物質取扱あり) (管理者法・令別表1)	施設名	番号	記号	
		令第3条第2項第2号に規定する施設 (有害物質取扱なし) (水濁法・令別表1)	施設名	番号	記号	
	騒音発生施設 (案内書参考6参照)	令第4条に規定する施設又は騒音規制法に 規定する施設(騒音規制法・令別表1)	施設名	番号	記号	
	振動発生施設 (案内書参考7参照)	令第5条の2に規定する施設又は騒音規制 法に規定する施設(振動規制法・令別表1)	施設名	番号	記号	
	特定粉じん発生施設 (案内書参考4参照)	令第4条の2に規定する施設 (大防法・令別表2-2)	施設名	番号	/	
	一般粉じん発生施設 (案内書参考3参照)	令第5条に規定する施設 (大防法・令別表2)	施設名	番号		
	ダイオキシン類発生施設 (案内書参考8,9参照)	令第5条の3第1項に規定する施設 (ダイオキシン特措法・令別表1、2)	施設名	番号	記号	
	特定工場又は施設の規模 (受講区分に該当する欄のみ記入) 施設に規模要件がある場合は必ず記入 してください。案内書「参考資 料」の参考1~9参照。		特定工場の総排出ガス量	m <sup>3</sup> N / 時		
特定工場の総排出水量			m <sup>3</sup> / 日			
騒音・振動発生施設の能力						
特定/一般粉じん発生施設の能力						
ダイオキシン類発生施設の能力						
有 資 格 者 数	事業所又は工場において、有資格者数の内訳を記入してください。受講に関連する区分の有資格者がいない場合は0と記入してください。					
	大気第1種	( 人)	水質第1種	( 人)	騒音・振動	( 人)
	" 第2種	( 人)	" 第2種	( 人)	騒音	( 人)
	" 第3種	( 人)	" 第3種	( 人)	振動	( 人)
	" 第4種	( 人)	" 第4種	( 人)	ダイオキシン類	( 人)
	特定粉じん	( 人)	一般粉じん	( 人)	主任管理者	( 人)

令和 年 月 日  
事業所又は工場名 \_\_\_\_\_

事業者又は工場長等の役職 \_\_\_\_\_ 氏 名 \_\_\_\_\_ 印

様式第 3

# 公害防止実務証明書

受講申込者 氏 名 \_\_\_\_\_

所属部 課 名 \_\_\_\_\_

上記の者は次の表の左欄に掲げる工場・事業所において、同表の中欄に掲げる施設又は技術資格について同表の右欄に掲げる実務の経験を有することを証明します。

工場・事業所名	施設名 (該当の規制法・令別表参照)		実務の経験	
			実務の内容	期 間
		番号		年 月 日から
		記号		年 月 日まで
		番号		年 月 日から
		記号		年 月 日まで
		番号		年 月 日から
		記号		年 月 日まで

工場・事業所名	技術資格の種類 (該当する技術資格又はその業務にチェック)		実務の経験 期 間
		毒物劇物取扱責任者	
	採石業務管理者	労基法施行規則第 18 条第 4 号業務	年 月 日まで
	生物由来製品製造管理者	労基法施行規則第 18 条第 6 号業務	
	再生医療等製品製造管理者	労基法施行規則第 18 条第 8 号業務	
		労基法施行規則第 18 条第 9 号業務	

添付すべき書類のチェック欄 (各欄の該当項目に を付し、チェックする。)			チェック
学歴及び実務 経験による 応募の場合	大学(学部)	薬学部、工学部、理学部又は農学部の化学系学科、	卒業証書(写し) 又は卒業証明書 (原本)
	短大・高専等	物理学科、(農学部、水産学部) <small>水質のみ</small> 、その他の学部	
	高等学校		
	学歴証明を添付しない		
技術資格	技術資格を証明する書類 (登録証、免許等の写し) (案内書 p.8 参照)		

欄に示す以外の技術資格の場合、様式第 3 の添付は不要です。資格を証明する書類のみ添付してください。

令和 年 月 日

事業所又は工場名 \_\_\_\_\_

事業者又は工場長等の役職 \_\_\_\_\_ 氏 名 \_\_\_\_\_ 印

- 備考 1 施設名及び実務の内容についてはできるだけ具体的に記入してください。
- 備考 2 実務の期間は、就業中の場合は仮申込締切日の前日までとします。
- 備考 3 大学院修了者については、学部の卒業証明が必要です。
- 備考 4 施設名、番号、記号は、案内書「 . 参考資料」の参考 1~9 に掲げる施設に対応する施設名、番号、記号を記入してください。
- 備考 5 大学、短大、高専等で薬学部(専攻)、工学部(専攻)以外の理系の学部(専攻)で申請する場合は、卒業証明等のほか、学部の成績証明書あるいは履修証明書を提出してください。
- 備考 6 一般社団法人産業環境管理協会は、当実務証明書に係る氏名、生年月日、住所等の個人情報については、資格認定講習事務のみに利用し、それ以外の目的には一切利用しません。